

出展者



募集中!

<みどりの食料システム戦略コーナー>

みどりの食料システム戦略を推進していくためには、小売・流通業の行動変容を働きかけ、環境に配慮した農産物等の販路を確保していくことが必要です。

近畿農政局では、昨年に引き続き、管内各府県の皆様と連携し、大手小売企業22社が特別協力企業の「フードストア・ソリューションズ・フェア（FSSF）」に「みどりの食料システム戦略コーナー」を設けることとしました。

このコーナーに出展いただける近畿各府県の環境に配慮した農畜産物の生産者を募集します。主催者のご厚意で通常出展と比べて格安の出展料となります。ご出展をお待ちしています。

ブース仕様および出展料について

- 対象：環境に配慮した農畜産物の生産者（近畿農政局管内）
- 出展料：1小間 100,000円（税別）（※複数事業者での共同出展可能）

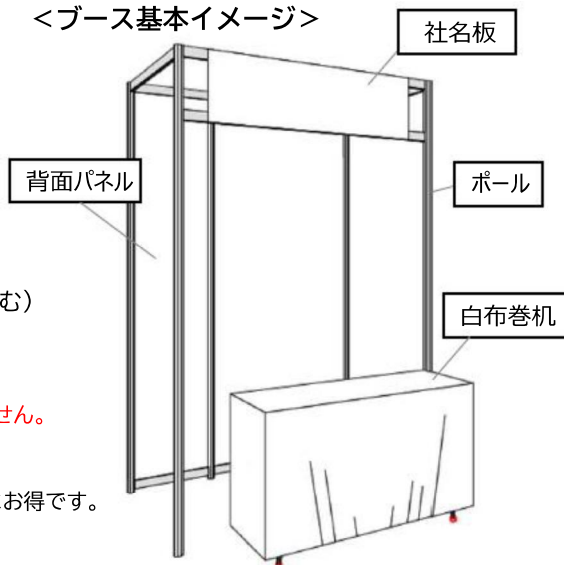
→出展料には、以下のものが含まれています。

1. ブースサイズ：W2000×D1500×H2400mm
2. 社名版：W1200×H350mm×1枚
※共同出展の場合は1社あたりのフォントが小さくなります。
3. 白布巻機：W1500×D600×H700mm×1台
4. パイプイス×1
5. LED蛍光灯×1、LEDスポットライト×2（工事代、電気使用料含む）
6. コンセント：1小間につき2口（100v/500w）（工事代、電気使用料含む）
7. コーナー全体装飾費：ブース上部に大型サインと全体照明は設置
8. 会場内共同給排水場使用料
9. 出展スペース費用

- ★複数事業者での共同出展時も、1小間あたりの附属備品の数量は変わりません。
- ★コーナー内にストックヤード（共同利用）を設けます。
- ★追加備品、追加電源などは別途申し込みが必要（有料）

- ※「みどりの食料システム戦略コーナー」への出展となるため、通常価格に比べお得です。
- ※出展社確定後、出展申込社の都合により、取り消し・解約があった場合、キャンセル料（最大出展料の100%）をお支払いいただきます。

<ブース基本イメージ>



フードストア・ソリューションズ・フェアの特徴

1. 西日本を代表する大手小売企業に特別協力をいただいている注目度の高い展示商談会。
2. 主催者の企画コーナーとして、「みどりの食料システム戦略コーナー」を設置。
3. 出展参加者は、特別協力企業（22社）とのマッチング商談に参加可能。

近畿管内のみでなく、「全国への販路開拓や販路拡大」に活用できます！

<参考>

2025年9月4～5日に開催された「フードストア・ソリューションズ・フェア2025」では、主催者企画コーナーとして、事業者の参加を得て「みどりの食料システム戦略コーナー」を設置。主催者セミナーでみどりの食料システム戦略のパネルディスカッションを行いました。



<https://www.foodstore-s.jp/>

マッチング商談会

- ・特別協力企業その他、全国からスーパーマーケット、百貨店、CVS、量販店、卸・商社等をはじめ業界関係者が多数来場するため、意欲的なバイヤーと直接商談、商品のPRができる絶好の機会です。
- ・昨年は個別商談件数500件以上を創出。

商談方法

①商談会特設ブースでの商談

②出展社ブースにバイヤーが直接訪問して商談

③来場できなかったバイヤーとリモートで商談

④バイヤーからの指名商談（HPから事前指名）



来場者の声

- ▶単なる展示会にとどまらず、出展者と来場者が直接交流し、実際に製品を試すことで新たな商談やネットワーキングの機会を提供している。地域の特産品や社会課題に対応した商品が集まり、業界の最新動向や新しい取引先と商談ができ今後に期待できる展開となりました。
- ▶近畿管内の事業者を中心に様々な意見交換が行なえて良かった。また、セミナーの聴講につきましても、今後の業務のために良い機会となりました。
- ▶NBメーカーだけでなく、地域の商品を原料としたこだわりの商品を扱っているメーカーが多く、試食をとおして商品の特徴が掴め、取引をおこなう参考になった。
- ▶新しい取引先と商談ができ今後に期待できる展開となりました。
- ▶都道府県別の地元商品のブースが網羅されており、新規商材の開拓の一助になりました。
- ▶鹿児島のMDの新規の発見や、地域商材の新たな発見など他の展示会では見れないコアな企業も参加しているので有意義だった。
- ▶自分が目的としていた業者と良い話ができて、業界の情報も得られ勉強になりました。



バイヤー様の声

特別協力企業 23 社のバイヤー様と直接商談ができる
マッチング商談会アンケート結果
バイヤー様の 8 割以上から満足とのご意見を頂きました。

- ▶新規、既存取引先との繋がりができた。
- ▶こだわりを持った商品を作っている出展社と商談ができた。
- ▶商品説明が非常に分かりやすかった。
- ▶九州からの出展社も多く、各地方の未開拓メーカーを開発することができた。
- ▶多くのご当地商品を提案いただいたが、より多くの新商品との出会いを希望します。



※農産物の提案を求めるバイヤーが多く来場されています。

※「FSSF2026出展案内」（FSSF展示会事務局）資料抜粋

<出展に関するお問い合わせ>

【申し込み期限：令和8年5月29日(金)】

近畿農政局（〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町）

メールアドレス：kinki_midori_seisan2@maff.go.jp

電話番号：075-414-9023

みどりの食料システム戦略プロジェクトチーム（生産部 園芸特産課）：勝部、田中

農林水産省
近畿農政局